

令和4年度 第1回恵那市スポーツ推進審議会 議事録

1. 開催日時

令和4年12月2日(金) 午前10時00分～午後11時20分

2. 開催場所

恵那市消防防災センター3階 防災研修室

3. 出席委員

恵那市スポーツ推進委員連絡協議会 会長	三宅 祥市
中部大学生命健康科学部スポーツ保健医療学科 教授	酒井 俊郎
恵那市地域自治区会長会議 飯地地域自治区会長	瀬瀬 佳恭
株式会社アクトス 健康事業部 部長	磯村 信雄
恵那市医療福祉部 部長	加藤 真治
公益財団法人恵那市体育連盟 会長	山本 好作
恵那市小中学校校長会 岩邑中学校 校長	丸山 成之
恵那市こども園長会みさとこども園長代理 飯地こども園長	各務 朋美
恵那市教育委員会事務局 副教育長代理 学校教育課主幹	安藤 喜和

4. 欠席委員

中京学院大学 中京短期大学経済学部 専任講師	横谷 淳
恵那市障害者団体連絡協議会 会長	三宅 弘文

5. 議事次第

- (1) 委嘱書交付
- (2) 教育長あいさつ
- (3) 自己紹介
- (4) 会長、副会長の選任
- (5) 会長、副会長あいさつ
- (6) 会議の公開、公表について
- (7) 報告
 - 報告1 青戸慎司氏によるかけっこ教室の実施について
 - 報告2 こども園運動プログラムについて
 - 報告3 運動・スポーツに関するアンケート調査結果について
 - 報告4 「2022 健幸フェスタ in えな」の開催について
 - 報告5 市内在住スポーツ選手の活躍について
- (8) 議題
 - 議題1 スポーツ推進計画後期計画の進捗状況について
- (9) その他
- (10) 閉会

6. 議事要旨

開会	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ただ今より、令和4年度第1回恵那市スポーツ推進審議会を開催させていただきます。恵那市スポーツ推進審議会は、スポーツ基本法第31条の規定に基づき設置された審議会となります。審議会は、スポーツの推進に関する重要事項について、教育委員会の諮問に応じ調査審議して答申又は意見を具申することとなっておりますので、よろしく申し上げます。
(1) 委嘱書交付	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・本日より恵那市スポーツ推進審議会委員にご就任いただきます皆様には、本来であれば、教育長より委嘱書を交付するところですが、事前にお手元に委嘱書を配布させていただきましたので、こちらにてかえさせていただきます。
(2) 教育長あいさつ	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・審議会の開催にあたり、岡田教育長よりご挨拶申し上げます。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・本日はスポーツ推進審議会にお集まりいただきありがとうございます。年をとっても若い人にも健康は大切なものです。その中でスポーツと健康は繋がっており、スポーツは非常に大切な分野であると思います。コロナ禍の中でかけっこ教室、こども園運動プログラム、健幸フェスタなど良い体験を提供してくださっているということ、新型コロナの影響により体験するということがなかなか難しい中で計画して実際に行ってくださっていることを非常にありがたく思います。私は学校を訪問することも多いですが、特に今年は、かけっこ教室の後に小学校の運動会があり走る姿が全く変わっていた。美しいフォームで速く走れるようになっていたということを感じました。児童や職員等からも来年も続けてほしいという声があり、期待しているところも多いです。ぜひ来年以降も良い体験の場をご提案いただき、活動が続いていくことを願っております。
(3) 自己紹介	
各委員	<ul style="list-style-type: none"> ・所属、役職、氏名を順に自己紹介。
(4) 会長、副会長の選任	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の会議は、委員11名中8名の出席です。恵那市スポーツ推進審議会条例第6条第2項により、過半数の出席をもって議事は成立いたしますので、本日の会議は成立しますことを報告させていただきます。 ・それでは、次第の4番目の会長、副会長の選任に入ります。恵那市スポーツ推進審議会条例第5条第1項の規定により、会長及び副会長を1人置き、委員の互選により選出することとなっております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き会長は、三宅委員、副会長は酒井委員にお願いしたいです。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ただいま、引き続き、会長には、三宅委員、副会長には酒井委員とのご提案をいただきました。三宅委員、酒井委員にお願いしてよろしいでしょうか。(異議なし)
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。それでは全委員一致で、会長は三宅様、副会長は酒井様に、ご承認いただきました。三宅委員、酒井委員、どうぞよろしくお願いいいたします。一言ずつ就任のご挨拶をお願いいたします。

(5) 会長、副会長あいさつ	
会長	・引き続き会長を務めさせていただき三宅です。サッカー日本代表が強豪スペインに勝って決勝トーナメントに進みました。ワールドカップなど見るスポーツも日本が一つになれるものです。このスポーツ推進審議会も委員の皆様にご協力いただきながら進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
副会長	・引き続き副会長を務めさせていただき酒井です。ちょうど今クリスタルパーク恵那スケート場で全日本選抜の大会が開催されており、宿泊施設で偶然大会関係者の学生の方々に会いました。スポーツをする・見る・支えるということがとても重要であると思っております。このスポーツ推進審議会にも微力ではございますがお手伝いさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
事務局	・これ以降の進行につきましては、恵那市スポーツ推進審議会条例第6条第1項の規定より、会議は会長が議長となるとありますので、三宅会長に進行をお願いしたいと存じます。三宅会長、よろしくお願いいたします。
(6) 会議の公開、公表について	
会長	・それでは、次第に沿って進めさせていただきます。 ・次第の6 「会議の公開、公表について」事務局から説明願います。
事務局	・会議の公開、公表についてご説明いたします。 ・恵那市教育委員会附属機関等の会議の公開する要綱第3条の規定により、会議は公表することになってはいますが、法令又は条例により会議が非公開とされている場合や、恵那市情報公開条例に掲げる情報が含まれると認められる事項について審議を行う場合は、非公開とすることができる規定となっております。要綱第4条により公開又は非公開の決定については、附属機関の長が会議に諮ることとなっておりますので、お諮りを申し上げます。
会長	・では、お諮りをします。本審議会及び以降の審議会は、公開、議事録等についてもウェブサイト等で公開してよろしいでしょうか。 (異議なし) ・ありがとうございました。それでは全委員一致で、ご承認いただきましたので、恵那市附属機関等の会議の公表に関する要綱に基づき、次回からの会議は公開、議事録等についてウェブサイト等で公表していきます。
(7) 報告	
会長	・続いて「報告」に移ります。事務局より説明願います。
事務局	・報告1「青戸慎司氏によるかけっこ教室の実施について」説明
会長	・先程、岡田教育長からも子どもたちの走る姿が変わってきたという話がありましたが、こちらは、中学校は対象ではなく小学校のみが対象ということでよろしいでしょうか。
事務局	・今年については、小学校を対象として行いました。来年の計画については、各学校の陸上部でまとめて実施できればと考えております。
会長	・何か中学校からの要望はありますか。
委員	・ぜひ中学校でも開催していただけると助かります。部活動としての陸上部がある学校は少ないかと思いますが、中体連の大会には出ているという生徒もおり、小さな学校にも何名か選手がおります。ぜひ広く呼びかけていただき参加できるようにしていただけるとさらに良いかと思っております。
事務局	・報告2「こども園運動プログラムについて」説明

会長	・「こども園運動プログラム」担当の酒井副会長よりお話をお願いします。
副会長	・今年度は10回ほど開催しましたが、地域ごとに特徴があることが良いなと感じました。かけっことも同じですが、親子で触れ合うということはなかなか教わらないことです。ちょっとした意識の違いだけでも大きく変わるということを改めて親子の姿から感じる事ができ、私も勉強になりました。
会長	・こども園からのご要望等がありますか。
委員	・保護者の中にはお父さんの参加が多く、お父さんの育児参加に繋がったのではないかと思います。ぜひ来年も来ていただきたいです。
事務局	・報告3「運動・スポーツに関するアンケート調査結果について」説明
委員	・アンケートの円グラフ「学校の授業以外で運動やスポーツを行った日程を全て合わせると、1年間にどの程度になりますか？」の結果から、「週に1～2日」「週に3日」と答えた小学生が相当数いることがわかります。これはすごいことだと思いますが、これだけ多くの小学生がクラブに通っているということなのでしょうか。
事務局	・運動クラブや部活動の時間だけでなく、学校の休み時間や放課後に遊んだり運動したりした時間もすべて含めた結果となっております。これを運動クラブや部活動の時間のみに絞ると割合に変化があると思います。詳細資料は後日、お見せしたいと思います。
会長	・運動やスポーツをするきっかけとして「健康にいいから」と回答した小学生が37%という結果でした。小学生が健康にいいから運動をするというのは不思議に感じますが、この結果についていかがでしょうか。
委員	・体力をつけようというのは、やはりここ数年間の新型コロナウイルスの影響もあるのではないかと考えながらこの数字を拝見しました。圧倒的に外で人と近く接して行う様々な遊びやスポーツをすることを制限される時期がかなり続きました。子どもたちの運動量が以前に比べて落ちてしまっているのではないかとこのことを保護者だけでなく子どもたち自身も感じており「健康のために体を動かそう」という意識がコロナ禍で以前より高まってきているのではないかと思います。
会長	・一般の方々もそういった傾向がありますでしょうか。
委員	・アクトスでは子どものスイミングも行っていますが、どちらかといえば「週に1～2回は体を動かしてほしい、定期的に運動させたい」という親御さんの意向がお子様に伝わっていると感じます。まずは「健康にいいから体を動かす」という親御さんのお気持ちがお子様に伝わって運動を始め、後に「もっと速くなりたい・上手になりたい」という競技意識や自己向上意識が芽生えたと捉えています。一方、大人の方は以前からお伝えしている通り施設の利用も新型コロナウイルスと同時に大きく減り、一時は6割程度に落ちてしまいました。現在は少しずつ戻りつつありますが、最近利用いただく方はここ1～2年で運動不足に陥っており、生活も元に戻り始めたので施設に戻って来たという方々です。そのような方々と接していると、以前に比べてだいぶ体力が落ちていたり、ご年配の方だけではなく成人の方でも筋力が弱くなっていたりという傾向が見られます。今でも家にひきこもった状態が続いている方々がいらっしゃったら、それはあまり良くないことだということや近所の施設を利用するなど身近なところから動く習慣をつけることなどを呼びかけていっていただきたいと思います。
会長	・まきがね体育館の運動施設の利用もコロナ禍で減っていたと思いますが、現在は回復してきたのでしょうか。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響で令和2年～3年は施設自体が閉館あるいは利用制限がかかりました。トレーニングジムも人数制限や時間制限を設けたため施設利用が半減しました。今年度の利用は8割程度に回復してきたと感じております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健全育成のところで小学生、中学生ともに「運動・スポーツが好きな子どもの割合」が昨年度よりも増えたとありましたが、全体的に見ると下降傾向にあるのではないかと思います。また小学生の「子どものスポーツ実施率」は昨年度と比べて減少していますが、こちらも全体的に見ると上昇傾向にあると思います。前年と比べた結果だけでは必ずしも当たっていないと思います。長期的な計画推進の中では前年と比較するよりも、目標に対してどうかということや過去何年間の間に上昇傾向にあるというような見方をしたほうが良いかと思います。 ・競技力向上のところで、運動やスポーツをするきっかけは何かという調査結果について「運動やスポーツがうまくなりたい」等の回答がありますが、単純にパーセントで表すことのできるものなのかという点が気になりました。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・報告4「2022 健幸フェスタ in えな」の開催について」説明
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・「健幸フェスタ in えな」について医療福祉部の加藤委員よりお話をお願いします。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度は中止、令和3年度は協議の結果、やはり健康は大事であるということでも何もかも中止にするのではなくできることをできる範囲で行うという試みになりました。しかしながら例年通りにはできない状況でした。 ・3年ぶりの開催ということで、今年度は6月に開催するのは難しいということで10月開催となりました。健康・福祉・スポーツという3つの部門に分かれて開催しました。健康部門は医師会や歯科医師会などが中心となり、福祉部門は福祉団体や福祉施設が中心となっていただくのですが、職員の方々は人一倍コロナ対策に気を使われており、参加することに抵抗があるという状況でした。例年は、体育館の中では健康・福祉のブースがほとんどを占めておりましたが、代わりに今年はスポーツ部門としてスポーツ測定会を行い少し新しい形で開催しました。全部で38のブースを出し、そのうちスポーツ部門では15のブースを出しました。屋外の健幸フェスタは14時30分終了の予定でしたが、13時半頃から雨が降り出したため早めに終了しました。 ・参加人数は2,000人以上でした。健康や福祉に関するブースがかなり減ったにも関わらず予想以上にたくさんの方にご来場いただきました。コロナ禍でイベントに参加する機会や運動をする機会が減っていたので、楽しみにしてくださった方が多かったのではないかと思います。 ・来年度からはどういう形で実施するかということを実行委員会の中で協議しながら、多くの市民の方々に健幸フェスタを開催する趣旨を理解していただけるような形で今後について検討していきたいと思っております。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・私も会場でスポーツテストの担当をしておりましたが、やはり「コロナ禍で運動をしてなかったので久しぶりに体を動かしたい」という方々が来場されました。参加人数自体は少なかったですが、開催しているということをPRすることも重要ではないかと思いました。時期的なものもありますが、開催方法等を検討しながら取り組みを続けていきたいと感じます。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・報告5「市内在住スポーツ選手の活躍について」説明

会長	<ul style="list-style-type: none"> ・かなりの数の方々が全国規模の大会に出場しているということ嬉しく思います。また遠藤選手は世界大会出場ということでスケート場ができて恵那出身の選手が育つということは素晴らしいことだと思います。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・遠藤二千翔選手と石川将之選手の激励会を行い、抱負やどんなことを中心に練習をしたかなどを話していただきました。彼らが話したことは練習環境とコーチを変えたら自分で感じるができるくらい力がついたということでした。コーチと練習環境が変わり力を入れるポイントが変わったら、明らかにスピードも速くなったという話を聞きました。 ・例えば中学生の場合、学校の先生が顧問という形で経験がないスポーツの部活担当になり特に何も教えることなく見ているだけというケースとコーチが基本からきちんと教えて改善するポイントなどをアドバイスするケースとでは随分変わってくるということ感じました。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・コーチなど指導者の考え方や選手自身の努力する姿勢などがとても大切であると感じます。 ・高校野球で恵那出身の選手が県岐商のキャプテンとして甲子園に行ったということで、部員の数も多い中でキャプテンを務めるということは非常に努力されたのではないかと思います。
(8) 議題	
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・続きまして、次第6の「議題1 スポーツ推進計画後期計画の進捗状況について」事務局より説明をお願いします。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・議題1「スポーツ推進計画後期計画の進捗状況について」説明
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・11と13に関して、恵那市全体的なことは分かりませんが、飯地町・笠置町・中野方町は人口減少が限界に来ていて、このまま20年が経過すると650人～400人を割り込み、100年後には150人になるというシミュレーションを名古屋大学の先生方に行っていただきました。ひしひしと感ずるのは、インフラの問題とは別に、体育協会が町ごとにやっているが高齢者が中心となっているため活動にも限界があるので、3町を一つの町のように考えて今後推進させていくビジョンが必要だと考えています。また、支えてくれる人、きっかけを作ってくれる人が非常に少なく参加者が少ないので町内だけではいけないと考えており、消防団・観光協会・会長関係者を集めてブロックみんなで協力してやっていく必要があります。まとめると、各種団体のブロックで会議などを考えてくださるとありがたいです。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・先ほど密集の地域のお話がありましたが、少子化など様々な事情により中学校、高等学校でもチーム編成ができないというのが実情です。組織の中核として体育連盟が地域の実情をしっかりと把握して行動を起こすことが非常に重要だと考えています。国勢調査によると人口も相当減っており、人口が減るに伴って一つの競技大会が成り立たなくなってしまうので、それを防ぐためには3町が一体になって一つのチームを編成するなどの必要があります。それは3町のコミュニケーションにも繋がります。町の実情を把握するためにも協会の代表の方々と面談をしたいと思っております。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとの実情を把握して活かしていただきたいと思います。
(9) その他	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・「中学校部活動の地域移行について」説明

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ご説明いただいた通り、実情は中体連が地域クラブチームの参加も進めています。詳細は3月にならないとはっきりしないので学校側としては休日の部活動の指導をクラブの方をお願いするという点は出来ているが、部活動ではないスポーツクラブも参加可能になると生徒はいろんな選択をすることになります。自分の学校にない競技のクラブチームに参加したり、それによって学校の部員の数が減って大会に出られなくなってしまったり、学校の部活動に入らず地域活動だけ参加するなど、どこかで線引きをしないと生徒や親が迷ってしまいます。また指導者の方々はほぼボランティアなので謝礼をどうしていくかなどの問題もあります。そういった問題を解決しながら、精査していく必要があると考えています。
三宅会長	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会の長谷川局長お願いします。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の問題は学校と各地域とクラブなど多岐に渡ってくると思うので、まずは学校の状況を把握するためにアンケートをとったりして教育委員会・スポーツ課としてやっているところです。中体連や文科省が示すことの中に組み込めるかが勝負だと考えています。子どもたちの選択肢は増えてますが、管理上はどうしていくかとか、どこのクラブにどうやって所属するのかが分からなくなってしまうので、そういったことを踏まえて学校側と連携し、スポーツ団体と競技団体と連携しながら指導者としてしっかり子供に向かっていけるような形をスポーツ課としてできるようにしていきます。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちにより良い機会を与えたいと思います。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・「村上佳菜子さんスケート教室&トークショーの開催について」説明
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・恵那峡ハーフマラソンの資料を配布させていただきました。新型コロナウイルスの影響もあり、実際の開催は3年ぶりです。コロナ前に比べると参加者が集まりにくい傾向があり、定員を設けていますが、想定の半数の参加があればいいように大会が設定してあります。本日ご参加の皆様にはお声がけをしていただいて参加をお願いいたします。ボランティアも集まりが悪いので、ご協力をお願いいたします。
健幸推進課	<ul style="list-style-type: none"> ・健幸ポイントラリーを公式アプリ「え～なび」の機能を使って行っていますが中々お申込みが少ないのが実情です。皆様にアプリを使っていただきながらさらにアプリを再検討していきたいと思っています。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスが9月、10月は少し落ち着いていましたが、11月になって少しずつ増えてきました。今までは都会を中心に発症してきて、地方に広がるという流れでしたが、今回は北海道や山形県、長野など寒い地域から広がってきて、県内でも飛騨地方で感染者数が多くなってきました。 11月20日頃から県内で非常に広がってきて、11月29日に岐阜県医療ひっ迫宣言が発令されました。レベルが4段階ありまして3段階になると知事の権限の中で色々な宣言ができるというのがありますが、岐阜県のレベルはまだ2です。レベルはまだ2ではありますけども、3に向かって行っていますので少し早めに出しましょうということで宣言を出しました。内容としては行動制限をするということではなくて、オミクロン対応ワクチンを早めに打つように推奨したり、基本的な感染対策として、こまめな換気や体調不良の際には行動をやめる、飲食や外出の際には感染リスクの高い場所には行くなではなく、慎重に考えてくださいというものである。 ・この3日間で県内の状況を見ると、飛騨の方から恵那東部の方、それから中濃の方にどんどん広がってきています。昨日12月1日に恵那市長と中津川市

	<p>長が市長メッセージということでみなさん感染に気を付けてくださいというメッセージを發しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回は西濃よりも、飛騨から東濃に来ているので皆さん気を付けてください。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、引き続きスポーツ課のほうで計画に沿って順次進めていただきたいと思います。 ・これで議事、報告が全て終わりました。
(10) 閉会	
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・先程、学校のクラブ活動の話がありました。下呂市の中学校は教員の働き方改革の一環で午後4時半下校を実施しているそうです。最近は恵那市でも様々なところ「SDGs 未来都市」を掲げております。スポーツへの取り組みに関してもスポーツをする・見る・支えるどの人にもお互いメリットがないとなかなか続いていかないのではないかと思います。飯地町の話にもあったように、様々な工夫をしながらお互いにメリットがある形を考えていかないといけないと感じます。このスポーツ推進審議会でも様々な提案や意見を出せたらと思います。今後とも恵那市のより良いスポーツ推進を目指していきたいと思います。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・これにて令和4年度第1回スポーツ推進審議会を終了させていただきます。

- 以上 -